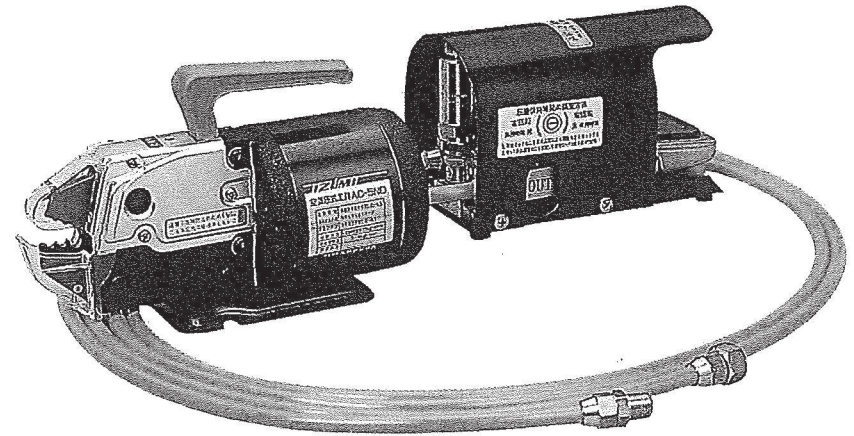


# 空気圧式工具 AC-5ND

## 取扱説明書

**IZUMI**



### マクセルイズミ株式会社

本社 〒399-8721 長野県松本市大字笹賀 3039 番地 ☎0263(58)5757(代) FAX0263(86)1002  
東京 〒151-8527 東京都渋谷区元代々木町 30-13 ☎03(6891)2111(代) FAX03(6891)1700  
大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-1-10 (CARP 南船場第1ビル 9階) ☎06(7663)0667(代) FAX06(7663)0668  
名古屋 〒465-0034 名古屋市名東区高柳町 207 番地 ☎052(775)5388(代) FAX052(776)2163  
福岡 〒812-0008 福岡市博多区東光 2丁目 22-30 ☎092(483)5700(代) FAX092(483)5704  
仙台 〒984-0032 仙台市若林区荒井一丁目 21 番地の 8 ☎022(287)1761(代) FAX022(287)1768

マクセルイズミ株式会社



## 保証書

この商品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合は、本保証書記載の保証規定により無料修理いたします。

※修理はお買い上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。

※本保証書は再発行しませんので大切に保存してください。

型名	AC-5ND		
お買上げ年月日	年 月 日	保証期間	12 ヶ月間
★お客さま	ご住所	参照用	
	会社名		
	お名前		
★販売店	住所		
	店名	TEL	

★印の欄は必ずご記入下さい。

### マクセルイズミ株式会社

長野県松本市大字笹賀3039番地  
 本社 TEL 0263-58-5757  
 東京営業所 TEL 03-6891-2111  
 大阪営業所 TEL 06-7663-0667  
 名古屋営業所 TEL 052-775-5388  
 福岡営業所 TEL 092-483-5700  
 仙台営業所 TEL 022-287-1761

### 保証規定

1. 保証期間内に正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. つぎのような場合には保証期間内でも有料修理となります。
  - (a) 使用上の誤りあるいは不当な改造および修理による故障または損傷。
  - (b) お買上げ後の落下および輸送上の故障または、損傷。
  - (c) 過負荷および誤圧などによる故障または損傷。
  - (d) 消耗品の損傷。
  - (e) 火災・塩害・風水害・異常電圧・その他天災地変による故障、または損傷。
  - (f) 保証書のご提示がない場合。
  - (g) 本保証書の所定事項の未記入あるいは字句を書き換えられた場合。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
 (This Warranty is valid only Japan)

年月日	サービス内容	担当者
年月日		
年月日		
年月日		

# 目次

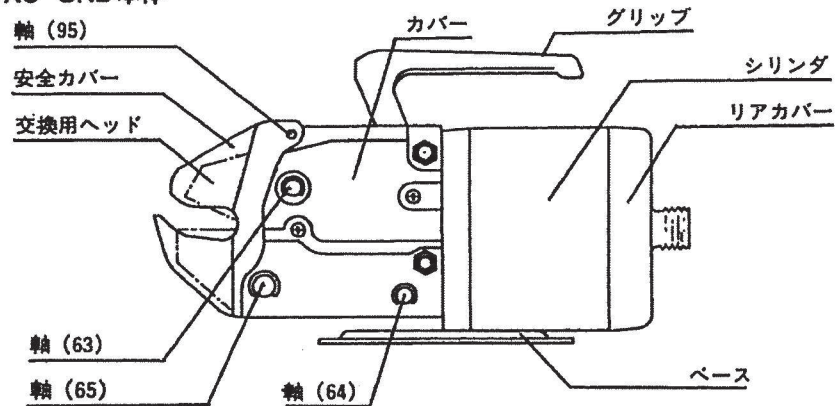
1. 各部の名称	1
2. 工具仕様	2
3. 使用上の注意事項	2
4. 使用方法	3
5. AF-2 フットペダル圧着保持時間の調整方法	3
6. 交換用ヘッドの着脱方法	4
7. 特別付属品	4
8. 保守・点検	5
9. パーツリスト	6

保証書・保証規定

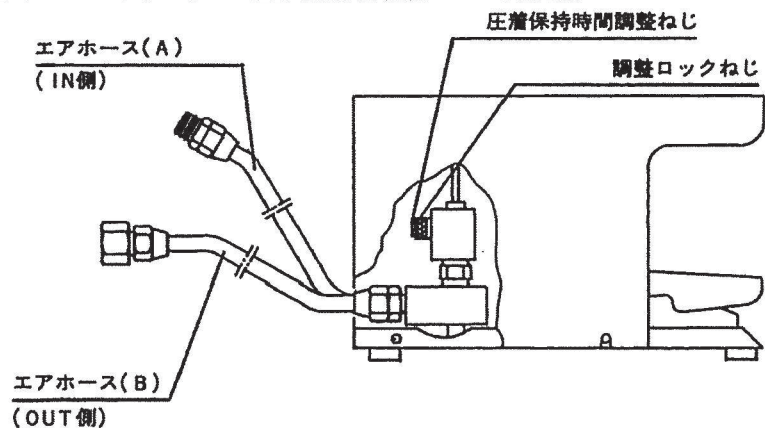
このたびはIZUMIの工具をお買い上げいただき誠にありがとうございました。  
安全で確実な作業を行なうために、この取扱説明書を十分お読み下さい。

## 1. 各部の名称

### ■ AC-5ND 本体

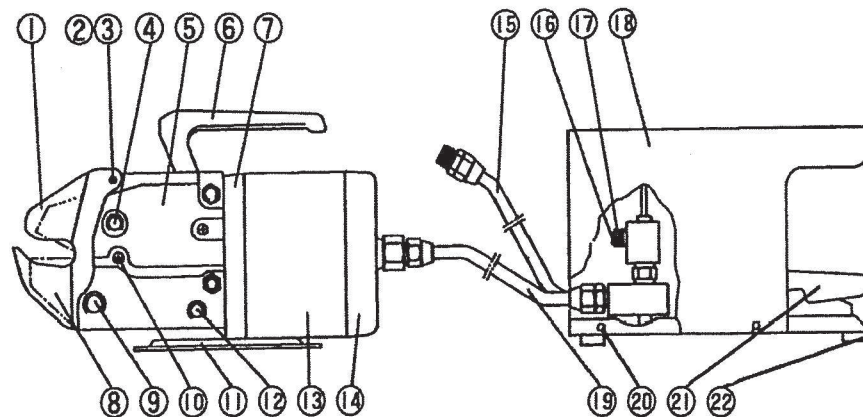


### ■ AF-2 フットペダル (空気圧保持機構バルブ内蔵型)



## 9. パーツリスト

パーツリストのご用命は下図及び下表パーツリストNoの番号と品名でご用命下さい。



AC-5ND パーツリスト

8411

番号	品名	番号	品名
1	安全カバー	12	軸 (64)
2	軸 (95)	13	シリンダ
3	E型止め輪 2.5	14	リアカバー
4	軸 (63)	15	エアホース (A)
5	カバ ー	16	圧着保持時間調整ねじ
6	グリップ	17	調整ロックねじ
7	フロントカバー	18	フットペダルカバー
8	交換用ヘッド	19	エアホース (B)
9	軸 (65)	20	十字穴付なべ小ねじM5×6
10	十字穴付なべ小ねじM4×6	21	フットペダル
11	ベ ー ス	22	ゴム足

## 8. 保守・点検

日常の保守・点検を怠りますと工具の故障の原因になります。

次の事項に十分注意して下さい。

- (1) 工具の円滑な作動及び、サビの発生を防ぐためできるだけ湿気をさけて保管して下さい。
- (2) 各軸及びリンク部には注油口より、又シリンダ内には、リヤカバー部のホース取付口よりそれぞれピンドル油を時々注油して下さい。
- (3) エアホースは、折り曲げたり、踏みつけたりしない様、取り扱い保管して下さい。
- (4) 日常の保守・点検が十分であれば特に故障の発生がありませんが、万一故障が生じた場合は、もよりの代理店又は、営業所へお問い合わせ下さい。

## 2. 工具仕様

項目	内 容
動力形式	〈ピストン往復動〉+〈リンク機構〉
使用空気圧力	0.5~0.6MPa(ゲージ圧)
公称出力	12.5kN(空気圧0.5MPa時)
操作方式	足踏み操作に依るフットバルブの開閉
本体寸法・重量	長さ190mm×高さ99mm×巾92mm・2.0kg
使用ホース	耐圧1.0MPa(PT1/4口金付)
消費空気量	33ℓ/min(空気圧0.6MPaにて毎分30回使用時の大気量)
圧着能力 (ヘッド交換を要す)	裸圧着端子・スリーブ } 1.25~5.5mm <sup>2</sup> 絶縁被覆付圧着端子・スリーブ } 閉端接続子 } CE-1~CE-8
切断能力 (専用カッタを要す)	軟鉄線 5mmφ 銅線 6mmφ アルミ線 7mmφ
標準付属品	AF-2フットペダル(2mエアホース2本付)
特別付属品	交換用ヘッド(4ページ参照)

[注] 本仕様は改良のため予告なく変更する事があります。

## 3. 使用上の注意事項

- (1) ヘッド交換の際は必ず空気源を止めてから行なって下さい。
- (2) 空押し操作はできるだけさけて下さい。
- (3) ヘッド部は瞬間的な作動をしますので手元には十分注意して下さい。
- (4) 圧着保持の時間調整ねじを右回転(時計方向)へ締め込み過ぎて操作するとヘッド部が解除しくなります。この場合すみやかに調整ねじを左回転(反時計方向)へゆるめて下さい。所定位置に達するとヘッドは自動解除します。
- (5) 危険防止のため0.6MPaを超える空気圧では使用しないで下さい。
- (6) 始業前に必ず軸(63)および交換用ヘッドの支点軸への注油を行って下さい。

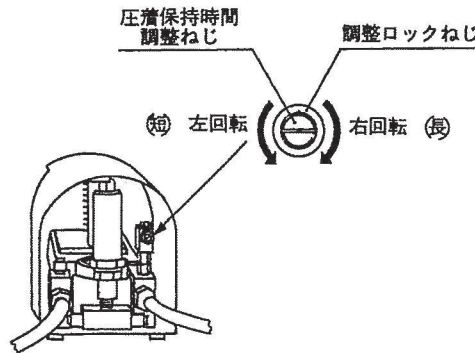
#### 4. 使用方法

- (1)ヘッドの取付け……電線サイズと端子の種別に合ったダイスを装着して下さい。〔着脱の方法は4ページ参照〕
- (2)空気圧の調整……使用する端子に応じて空気圧を0.5～0.6 MPaの範囲内で調節して下さい。空気圧が範囲外ですと本機の機能及び寿命に影響しますので使用中にも時々チェックして下さい。
- (3)ドレーンの除去……本機内にドレーンが入りますと発錆の原因となり、機能を低下させ寿命を縮めますので、配管の途中にはドレーン抜きを設けてご使用前には必ずドレーン除去して下さい。
- (4)各部への給油……各軸及びリンク部には注油口より、又シリンダ内にはホース取付口よりそれぞれスピンドル油を時々注油して下さい。
- (5)エアホースの取付け…付属のフットバルブに取付けられている2本のホースの内、袋ナット〔PF 3/8″〕の付いている方を本体に、もう一方〔PT 1/4″オネジ〕を圧搾空気取出口に取付けて下さい。
- (6)圧着作業……両手で端子と電線を適合歯形の箇所保持し手元に十分注意して、フットペダルを「ボン」と踏み込んで下さい。端子の圧着をより確実にコントロールし、圧着不足を防止するために一定の保持時間にセットしてありますので、圧着終了と同時にダイスは自動解除し、次の作業に移れます。

#### 5. AF-2フットペダル圧着保持時間の調整方法

(空気圧保持機構バルブ内蔵型)

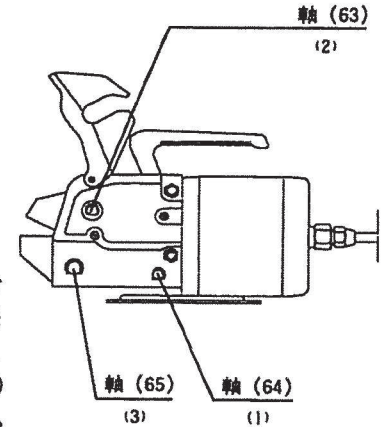
〔本フットペダルはフットペダルの踏み時間に関係なく一定の圧着保持時間をエアタイマーにより、常に確保致しますので作業者の個人差に関係なく常に正確な圧着が出来ることを目的としています。〕



- (1)調整ロックねじを左回転（反時計方向）させてゆるめます。
- (2)圧着保持時間調整ねじをドライバー（-）にて右、左回転任意の方向へ回転させます。
  - 右回転——保持時間が長くなる
  - 左回転——保持時間が短くなる
 作業用途に応じた時間設定が完了したら調整ロックねじにて右回転（時計方向）させ締付けます。

#### 6. 交換用ヘッドの着脱方法

- 〔取付け〕 ヘッドを本体の所定位置に挿入し軸(64)→軸(63)→軸(65)の順に図示方向よりストップリングが取付面に当るまで差込んで下さい。(キツイ場合は軸に棒等を当てハンマでたたいて下さい。)
- 〔差込が不完全ですと軸の抜け落ち等により工具を損傷することがあります。〕



- 〔取外し〕 各軸は図示反対側より押すと抜けます。(キツイ場合は軸に棒等を当てハンマでたたいて下さい。)尚、外す順序は取付け時と同様、軸(64)→軸(63)→軸(65)の順に行なって下さい。

#### 7. 特別付属品

■交換用ヘッド 用途に応じ下表より選択ご指定下さい。

	ヘッド名称	適用電線コネクタ	
		種 類	呼 び
標準品	1号ヘッド	裸圧着端子・スリーブ	1.25～5.5mm <sup>2</sup>
	※3号ヘッド	絶縁被覆付圧着端子・スリーブ	1.25mm <sup>2</sup>
	※4号ヘッド	〃	2mm <sup>2</sup>
	5号ヘッド	〃	5.5mm <sup>2</sup>
	7号Aヘッド	絶縁被覆付閉端接続子	CE-2, CE-5
	8号ヘッド	〃	CE-1, CE-8
	F 200ヘッド	連鎖型圧着端子	0.75～2mm <sup>2</sup>
特注品	カッタヘッド	軟鉄線 銅線 アルミ線	φ5 φ6 φ7

- 上表以外の特注ヘッドも製作に応じますのでご相談下さい。
- ※印ヘッドは、端子メーカーによって異なる場合がありますのでご注文に際しては使用端子メーカー名をご紹介下さい。